



公益社団法人 始良市シルバー人材センター

# シルバーあいら 第26号

発行者	公益社団法人 始良市シルバー人材センター広報部		
始良本所	始良市西餅田3311番地1	TEL 0995-65-7011	FAX 0995-67-2099
加治木支所	始良市加治木町反土1010番地2	TEL 0995-62-0051	FAX 0995-62-0017
蒲生支所	始良市蒲生町上久徳2336番地1	TEL 0995-52-9775	FAX 0995-52-9782



## 基本理念

自主

自立

共働

共助

自分のものとして考える

自分たちの力で育てる

一緒になって働く

互いに助け合う



## 新年のご挨拶

理事長 南 勝翼

明けましておめでとうございませう。

今年(とし)は免年、皆様それぞれに飛び跳ねるとはいかないまでも、心躍るようなよき年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

また、昨年も当センターの事業運営に関し温かいご理解とご協力を賜りましたこと、この場をお借りし改めて感謝とお礼を申し上げます。

依然として終息の兆しを見せない新型コロナウイルス感染症や、理不尽としか言いようがないロシアのウクライナ侵攻、これに伴う経済不安、そして繰り返される北朝鮮のミサイル発射など、私達を取り巻く社会情勢は、まさに予断を許さない脅威の中にあります。

このような状況の中、私達一人ひとり、その影響を受けながらも日々生活していかねばならない訳ですが、決して気持ちで負けることなく力強く生きていきたい

ものです。

昨年4月からスタートしましたシルバー人材センターの第3次中期計画の合言葉は「踏み出そう！未来へ」です。現在、始良市の高齢

化率(65歳以上の人口比)はすでに3割を超え、センターの加入要件である60歳以上の人口は4割に近づこうとしています。年齢(とし)60は還暦、新たなスタートです。気持ち

を新たに、さらに一歩踏み出していきましよう。

高齢化の進展や労働力不足が深刻化する中、シルバー人材センターの果たす役割はますます重要となっております。

私達シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の福祉の向上と活性化に貢献することを目指しています。

本年も市民の皆様の笑顔に繋がりますよう取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健康・ご繁栄をご祈念申し上げます。



## 年頭のご挨拶

始良市長 湯元 敏治

明けましておめでとうございませう。

会員の皆様方におかれましては、夢と希望に満ちた新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、かねてより市政各般にわたり深いご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

全国的に人口減少と少子高齢化が進み、労働者の確保・育成が課題となつていの中で、シルバー人材センターの役割と期待はますます高まってきました。そのような中、会員の皆様方の長年の知識や経験、技術は地域社会の福祉の向上と活性化に大きく貢献していることに改めて敬意を表します。

本市は、転入人口の増加や子育て世代の流入により、県内で唯一、人口が増加している市として成長し、民間企業が実施する「住みこころランキング」の鹿児島県版で3年連続総合1位の評価をいただきました。

今後も人口のピークアウトをで

きるだけ先延ばし、生きがいをもつて暮らせる環境を整えるとともに、まちづくりや地域活動に参加しやすい環境を整備し、高齢者がいきいきと輝いて暮らせるまち、皆が安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

本年10月には、国内最大のスポーツの祭典「燃ゆる感動 かごしま国体・かごしま大会」が昭和47年の太陽国体以来、51年ぶりに鹿児島県内各地で開催され、本市では、バスケットボール・ゴルフ・ライフル射撃の3競技が開催されま

す。本市を訪れるすべての方々を心のこもつたおもてなしでお迎えし、本市の多彩な魅力を全国に発信する大会となるよう、市民の皆様と一丸となって取り組んでまいりますので、会員の皆様も、是非、お力添えをいただくと幸いです。

結びに、本年もシルバー人材センターが高齢者の社会参画を進める中核センターとして会員の輪が更に広がり「自主・自立・共働・共助」の基本理念に沿った多様な事業展開が図られますことをご期待申し上げます。

## 発注者の声

愛情いっぱいありがとう

川野保育所

保育所の朝は「せんせい、おはよう」と、子どもたちとシルバー先生のハグから始まります。朝早くから登園している園児たちは先生の出勤を心待ちにしています。園児もシルバー先生も、お互いが愛情と元氣パワーを分かち合っているように感じています。

川野保育所は、令和元年4月から市の保育体制強化事業の補助金で、シルバー人材センターから職員を保育士の業務負担の軽減のためにお願いしています。シルバー先生は看護師、養護教諭、介護士と活躍されていた経験豊富な方々2人で、私たち保育士にとりまして心強い存在です。全園児に関わり、子どもたちに人気の存在です。園児も優しい先生にたっぷり甘えることが出来る環境で過ごせるの



はシルバー先生のおかげです。いつもありがとうございます。

## 会員の声

会員として

柿田 忠弘

シルバー人材センターの会員になったのは平成13年5月で、今年在籍21年が過ぎました。

私は、そのころ大島紬の製造業で借金ができ、その返済を済ませたばかりでした。少しでも生活のためになればと思い、友だちの誘いもあって始良町シルバー人材センターに入会しました。

入会前は、シルバー人材センターと聞くと老人の集まりという感じでしたが、私の考えが間違っていました。入ってみると、豊かな経験と豊富な知識を持った方々や私のような何もない者でも同じように仕事を与えてくれます。みんな過去の職業は気にせず同じ人間として仕事をされ、とても楽しいところです。

シルバー人材センターには友和会(互助会)があり、行事として、一泊旅行・グラウンドゴルフ大会・忘年会等が計画されています。

また、グラウンドゴルフ・旅行・ゴルフ・パソコン・写真等の同好会もあり同じ趣味を持った者同士と一緒に知知識を高めあっています。ちなみに私はパソコン・旅



行・写真同好会に所属しています。パソコンはシルバー人材センターに入会してから勉強し、今ではパソコン同好会の皆さんに教える立場になりました。これもシルバー人材センターに入会した大きな産物です。

もう一つ、シルバー人材センターに入会して良かったことは、始良・加治木・蒲生にたくさん友人・知人ができたこと、これは私の大きな財産となりました。

令和4年7月で87歳になりましたが、体力の続く限り皆さんと一緒に頑張っていきたいと思えます。

### 奉仕作業

毎年10月15日は県下一斉シルバーの日となっており、シルバー会員による奉仕作業を実施しています。当センターは10月14日、秋晴れの好天に恵まれ、作業する会員には暑いぐらいの気候のなか、市内の公共施設等の剪定、草取り・草払いを行いました。

会員の皆さんは、忙しい中にもかかわらず、社会奉仕の一念で作業しました。

限られた時間ではありましたが、このような会員の奉仕作業が、地域の皆様へのシルバー人材センターの啓発活動の一助となるものと確信しております。

今後とも、地域に密着した活動を通じて、市民の皆様のお役に立つシルバー人材センターとして、発展・向上を目指してまいります。

#### 【作業箇所】

始良地区

建昌城跡・始良高齢者福祉センター  
一周辺（思川公園を含む）

加治木地区

市役所加治木総合支所・柁城小・  
錦江小・永原小・大井上神社・  
隈媛神社

蒲生地区

戦没者慰霊碑  
シルバー人材センター蒲生支所



本所前出発式



思川公園



保健センター



加治木総合支所



大井上神社



シルバー人材センター蒲生支所



戦没者慰霊碑

## 永原小学校芋ほり体験交流

シルバー人材センターの恒例行事として、土や農業に触れ合う機会が少なくなった子どもたちに、さつま芋の栽培をとおして農業の大切さと収穫の楽しさを体験してもらう交流活動を毎年実施していますが、令和4年度は11月4日爽やかな秋晴れのなか、加治木の永原小学校26名の児童が、その年6月に自分たちで植えたさつま芋「紅はるか」の芋ほりを体験しました。

当センターの南理事長から子どもたちへの激励のあいさつの後、農園の管理をしている地元永原地区の会員、前原 等さん(76歳)から芋ほりの指導を受けた子どもたちは、さっそく芋ほりにとりかかりました。

楽しそうに土をかき分け掘り返し、大きな芋を手にした子どもたちは満面の笑顔で、袋いっぱい、抱えきれないほどのさつま芋の収穫を体験することができました。

収穫を終えて、5年生の樗木 琉聖君から児童代表として「さつま芋の栽培ができてうれしくて感謝しています。どれだけ大きくなっているか楽しみにしていました。おいしく食べたいです」など、感想を発表してもらいました。

野菜の栽培をする機会が少なくなった昨今ではありますが、さつま芋の植え付けと収穫という貴重な体験ができて、大人になって懐かしい思い出になればありがたいです。

シルバー人材センターでは、これからも地域に密着したセンターとして、世代を超えて皆様のお役に立てればと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



### 表紙

今年(うさぎ)は兔年です。うさぎといえば飛び跳ねる=飛躍・子だくさん=豊穰・子孫繁栄の象徴とされ、長い耳は福を集めると言われています。

写真は(うさぎ)柁城小学校の飼育委員の子供たちが、大切に育てているうさぎです。

撮影 写真同好会会員



## 《しるばあ ふるさと随感》 建昌城跡

始良市が県内でも最多の文化財・史跡を有していることは皆さんご承知のことと思いますが、毎年10月に行っているシルバーの日奉仕作業区域にも、県指定史跡「建昌城跡」があります。

建昌城跡は、九州縦貫自動車道桜島サービスエリアの北側にある山の上にあります。南には桜島と錦江湾を見渡すことができます。面積は約10万㎡あり、おおむね平坦な台地です。

今から約570年前享徳年間(1452～1454年)豊州家島津氏の島津季久が築いた城郭で、当初の城の名前は「瓜生野城」です。東側に当時の中世の山城跡(曲輪空堀など)が良い状態で残り、鹿児島県史跡に指定されています。また西側の山城跡の下の層からは縄文時代草創期～早期(約13000～9000年前)の遺跡が見つかり、歴史の深さを感じさせます。

遺跡の南側は、現在水田や市街地が広がり県央の都市としての様相を呈していますが、アカホヤ火山灰(※1)が降った約7300年前のこの一帯は、地球の温暖化により海面が上昇し(※2縄文海進)、現在の標高15mの位置まで海水がきていたと推定されています。つまり縄文時代早期後半の遺跡周辺は、南・東側に海が広がり、北・西側へは山が伸びる風景が想像でき、狩猟と採集で食料を得ていた当時の人々にとっては、最も住みやすい場所であったといえます。地球温暖化による異常気象、南海トラフ地震等を起因とする大津波、桜島の大噴火時の地盤沈下、大津波など、自然災害に対する危機管理が叫ばれている昨今、遙か昔のこの地において、すでにその経験を経たという事実を目の当たりにします。

文明18年(1486年)豊州家島津氏2代忠廉が日向国飫肥に移された後、この城の名前が文献に現れるのは島津義弘が息子・忠恒(後の初代藩主・家久)に出した慶長5年(1600年)5月25日付の手紙になります。

この手紙の中で、瓜生野城を本城(領内の中心)としたい忠恒と、水利が悪いことなどから難色を示す義弘とのやり取りがあり、結局翌年以降、本城として鹿児島城(鶴丸城)の建設・整備が始まりました。この時期に城名が「建昌城」に変更されていますが、瓜生野城の要害堅固さが中国の建昌城によく似ているからと言われていました。その後も家久自体は建昌城の本城化への思いが強かったようです。もし歴史の歯車が変わっていたら、建昌城の周りに城下町が広がり、時を経て鹿児島県の県庁所在地は始良市だったかもしれませんね。

ともあれ、縄文時代から中世を経て、現代へと続くふるさとの遺構を歩くことで、当時の人々の息づかいを感じ、未来に繋げていけたら・・・素敵ですよ。

「始良市教育委員会編集資料引用」

※1 アカホヤ火山灰：今から約7,300年前、鬼界カルデラの巨大噴火で降った火山灰

※2 縄文海進：縄文時代が始まる前の約19,000年前頃から始まった温暖化による海水面の上昇



## 龍門滝温泉くほのコン

シルバー人材センターが龍門滝温泉に併設している「湯あがりしょっぶ ほのほの」では「音楽や芸術を愛し、始良市を愛するみなさんが気軽に参加できるパフォーマンスの場を提供したい」との想いで、このたび「龍門滝温泉 くほのコン」を開催しました。今回はその第一回目として、令和4年10月16日に「りゅうもんだきのほのほの ヴァイオリンとピアノで奏でるほのほのコンサート」と銘打ち、始良市出身で福岡を中心に活動されている2名の方に演奏していただきました。短い時間ではありましたが、ロビー内には重厚でかつ軽やかな生の音色が響き渡り、見に来られた方々を魅了しました。

このように、ボランティアではありませんが、音楽や芸術をたしなむ人が、気軽に市民と一緒に楽しめる「龍門滝温泉 くほのコン」を、今後も開催していきたいと考えておりますので、市民と交流してみたいという方がおられましたら、シルバー人材センターまでお問い合わせください。



### またまた快挙

シルバー人材センター手芸部の方々が、前年度に続き「手作りマイバックコンテスト」一般の部で入賞しました。



最優秀賞 濱屋敷 典子



優秀賞 緒方 七海



特別賞 永田 富代



入賞 川原 裕子

# ワンコインサービス

市内在住の65歳以上の世帯、一人暮らしで身体の不自由な方・病弱な方を対象に、身の回りのちょっとしたことをお手伝いいたします。

10分以内の作業 (100円)

- 例 朝のゴミ出し
- 資源物出し
- お茶碗洗い



30分以内の作業 (500円)

- 例 庭掃除
- 屋内清掃
- 話し相手



※ 地域によってはお引き受けできないこともあります。(詳細はお問い合わせください)

# 会 員 募 集

60歳以上（原則）の働く意欲のある方  
豊かな経験と豊富な知識を生かしてみませんか

## 定期入会説明会

毎月2回、第2木曜日・第4木曜日を原則として始良市シルバー人材センター本所で実施しています。

なお、1月から3月までの日程は下表のとおりです。日時を変更する場合がありますので、詳しくは始良市シルバー人材センターまでお問い合わせください。

第2週（午前10時～11時30分）	第4週（午後1時30分～3時）
1月12日（木）	1月26日（木）
2月9日（木）	2月22日（水）
3月9日（木）	3月23日（木）

## 出張入会説明会

入会を希望される方が、身近な場所で説明会に出席できるよう計画しています。交通手段がない、本所での説明会と日程が合わない等の理由で説明会に来られない方は、是非ご活用ください。

開催日	時間	場 所
2月14日（火）	13:30～	始良市シルバー人材センター蒲生支所
3月14日（火）	13:30～	始良市役所 加治木総合支所会議室

※シルバー人材センターの紹介も兼ねた説明会ですので、お気軽にご参加ください。

## 女性だけの入会説明会

働く意欲のある60歳以上（原則）の女性の皆さん、是非お気軽に友人やお知り合いの方々とご一緒に入会説明会にいらっしやいませんか。お待ちしております。

開催日	時間	場 所
2月1日（水）	13:30～	始良市シルバー人材センターワークプラザ

### 【編集後記】

あけましておめでとうございます。

一昨年しんごの丑年の「シルバーあいら 第22号」の表紙を飾ってくれた牛「みか号」が、昨年の「全国和牛能力共進会」鹿児島大会で、みごと「優等賞3席」を獲得しました。とても喜ばしいことでした。

今年はおうさぎ年です。長い福耳で幸せを呼び寄せてくれることを期待したいと思います。原稿執筆にご協力いただいた方々にお礼を申し上げます。

広報委員一同